

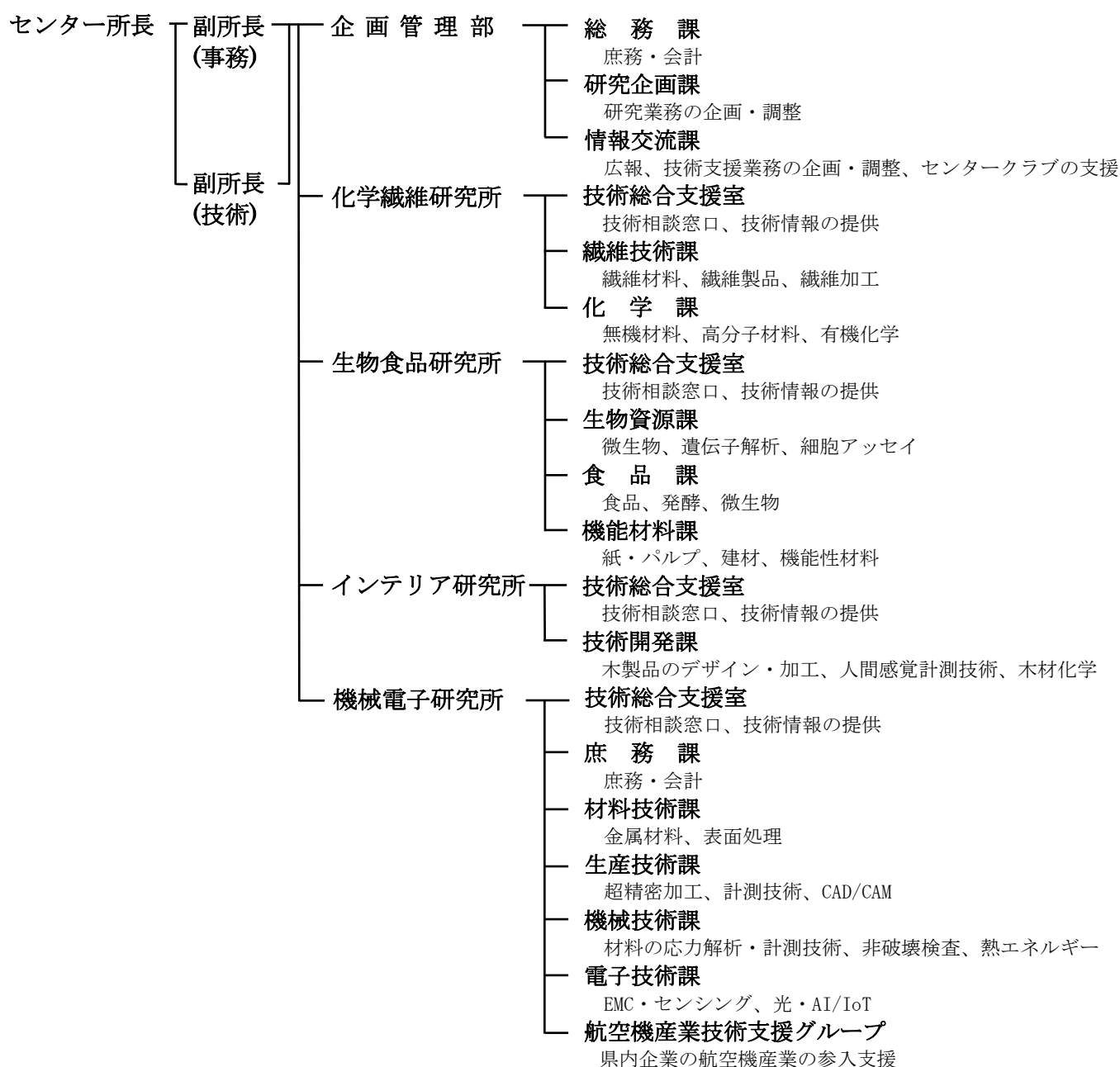
第1章

概 要

1-1 沿革

大正 14 年	4 月	福岡県福岡工業試験部、久留米工業試験部、福島工業試験部発足
昭和 2 年	4 月	試験部を試験場に改称
昭和 13 年	8 月	福岡県金属工業試験場設立(昭和 56 年 統合により廃庁)
昭和 23 年	8 月	久留米工業試験場を国へ移管
昭和 29 年	6 月	福岡県直方鉱業試験場設立(昭和 56 年 統合により廃庁)
昭和 29 年	11 月	福岡県福岡工業試験場久留米分場設置(昭和 53 年 統合により廃庁)
昭和 32 年	3 月	福岡県福島工業試験場大川分場設置(昭和 37 年 大川木工指導所に改称)
昭和 40 年	4 月	福岡県福島工業試験場大川木工指導所を福岡県大川木工指導所に改称
昭和 53 年	5 月	福岡工業試験場に久留米分場を統合し、福岡工業試験場を筑紫野市に設置
昭和 56 年	6 月	金属工業試験場と直方鉱業試験場を統合し、福岡県北九州工業試験場設立
昭和 57 年	4 月	福岡県大川木工指導所を福岡県大川工業試験場に改称
平成 2 年	4 月	4 試験場を統合し、4 研究所体制の福岡県工業技術センター設立、4 試験場を改称 (化学繊維研究所、材料開発研究所、インテリア研究所、機械電子研究所)
平成 7 年	4 月	材料開発研究所を廃庁し、福岡県工業技術センター生物食品研究所設立

1-2 組織と業務



1-3 令和6年度の方針

人手不足、原材料価格の高騰、デジタル化や脱炭素化の動きなど、企業を取り巻く環境は依然として厳しく、大きく変化しています。

福岡県工業技術センターは、「～“創る”を“共に”～ 福岡の未来（あす）をひらく技術拠点」をキャッチフレーズに、企業の“創る”に寄り添いながら、現状の課題を乗り越え成長発展を目指す企業をしっかりと支援してまいります。

令和6年度は、事業化などの企業活動の高度化を意識したきめ細やかな支援に取り組みます。また、将来を見据えて、必要な技術の蓄積と企業への移転・普及に積極的に取り組み、企業・業界の新たな価値創造へ向けた取り組みを行います。さらに、外部関連機関との一層の連携強化、支援企業のすそ野を更に広げる活動を推進します。

○研究開発

市場や企業のニーズを踏まえ、新技術の開発から企業での事業化までの一連の流れの中における研究開発を、効率的かつ組織的に推進します。

○人材育成

ものづくり現場の基盤技術を担う人材を育成するため、関係支援機関や大学、業界団体等と連携して、セミナーや実習等の企画、カリキュラムや教材作成、研修の実施などの取り組みを継続的かつ主体的に行います。

○技術相談・試験分析

企業が抱える課題や求めるニーズをしっかりと把握して、研究開発事業や試験分析などへの展開を含めたきめ細やかな支援に努めます。新たな製品化、事業化につながる依頼試験や設備使用においては、その中から課題を把握し、公設のみならず民間を含めた他試験機関の紹介や連携を進めながら、解決に向けた支援を柔軟かつ積極的に行います。

○交流・連携

企業や産業界の状況、ニーズを的確に把握するため、企業現場への訪問を積極的に行い、情報収集を実施します。また、業界との技術研究会活動を推進し、face to faceの交流促進や情報把握、研究開発プロジェクト、県内の企業人材育成等への展開を図ることで、産業界の発展を支援・促進します。

工業技術センターや関係機関が持つ支援機能なども活用し、これら機関と連携・協力して、それぞれのステージにあった総合的支援を行います。

○情報発信

工業技術センターや関係機関が持つ支援機能や研究成果等を積極的に情報発信します。さらに、補助金情報などをタイムリーに提供し、企業の活用を促します。

1-4 職員構成

区分\所属	企画管理部	化学繊維 研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(人)
事務職員	5	0	3	1	4	13
技術職員	10	17	19	10	33	89
労務職員	0	1	1	0	3	5
合計(人)	15	18	23	11	40	107

所長、副所長は企画管理部に含む。

1-5 土地及び建物

項目\所属	企画管理部 化学繊維研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(m ²)
土地(m ²)	12,687.57	12,698.10	6,016.12	9,104.00	40,505.79
建物(m ²)	5,517.74	5,729.31	2,342.00	6,456.59	20,045.64

1-6 支出決算額

所属 科目		企画管理部 化学繊維研究所	生物食品 研究所	インテリア 研究所	機械電子 研究所	合計(円)
人件費		312,056,873	214,366,509	95,627,956	345,053,106	967,104,444
研 究 所 費	管理費	23,418,430	32,257,295	10,066,536	39,722,928	105,465,189
	研究費	40,951,352	29,170,772	17,805,979	83,680,546	171,608,649
	依頼業務費	3,177,099	430,575	1,170,554	2,517,000	7,295,228
	備品費	5,627,859	3,825,371	3,094,960	51,670,164	64,218,354
	小計	73,174,740	65,684,013	32,138,029	177,590,638	348,587,420
合計		385,231,613	280,050,522	127,765,985	522,643,744	1,315,691,864

1-7 工業所有権

1-7-1 令和6年度に登録された工業所有権（3件）

発 明 の 名 称	特 許 番 号	登 録 日	備 考
電気接点部材及びその製造方法	特許第 7498908 号	R6.06.05	共同出願
加工木質円盤材および加工木質円盤材の製造方法	特許第 7569040 号	R6.10.08	共同出願
収納棚	意匠登録第 1795292 号	R7.03.28	共同出願

1-7-2 令和6年度に公開された特許（7件）

発 明 の 名 称	公 開 番 号	公 開 日	備 考
コラーゲン加工繊維、およびその製造方法	特開 2024-54472	R6.04.17	県単独
流体清浄化サーキュレータ	EP4360663A1	R6.05.01	共同出願 欧州
流体清浄化サーキュレータ	CN118139651A	R6.06.04	共同出願 中国
流体清浄化サーキュレータ	US2024/0342327A1	R6.10.17	共同出願 米国
クロムめっき液の精製装置および精製方法	特開 2024-145546	R6.10.15	共同出願
硬質チップ含有耐摩耗部材及びこれを用いたカッタビット	特開 2025-23473	R7.02.17	共同出願
導電用導体	特開 2025-39529	R7.03.21	共同出願

1-7-3 令和6年度の工業所有権総数等

(令和7年3月31日現在)

項 目	件 数	内 訳
保有特許等	80 件	国内特許 48 件、実用新案1件、意匠 13 件、国際特許 18 件
出願特許等(R6 年分のみ)	9 件	国内特許 5 件、意匠 4 件
実施許諾契約	50 件	-

1-8 視察・見学等 (43 件)

化学繊維研究所 (5 件)

企 業 ・ 団 体 名 等	月 日	人 数(名)
(公財)北九州産業学術推進機構「ひびきの AI 社会実装研究会」	R6.04.26	6
福岡地域中小企業支援協議会	R6.11.13	13
(国研)産業技術総合研究所 若手職員地域センター研修(九州センター)	R6.11.29	22
(国研)産業技術総合研究所 材料・化学領域	R7.03.12	1
経済産業省 経済産業政策局 地域経済産業政策課	R7.03.13	4

生物食品研究所 (11 件)

企 業 ・ 団 体 名 等	月 日	人 数(名)
(株)久留米リサーチ・パーク	R6.04.18	6
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	R6.05.08	5
久留米市農政部農業の魅力促進課	R6.05.27	5
九州経済産業局	R6.05.31	3
知的財産支援センター	R6.07.12	6
タイ国 工業省	R6.08.13	12
日本貿易振興機構	R6.11.07	2
(公財)日本科学技術協会	R6.11.11	3
大牟田市ビジネスサポートセンター	R6.11.25	4
熊本県農業研究センター・アグリシステム総合研究所	R6.12.06	4
朝倉農林事務所朝倉普及指導センター	R7.03.06	14

インテリア研究所 (6 件)

企 業 ・ 団 体 名 等	月 日	人 数(名)
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	R6.05.08	5
(株)オーシカ	R6.10.11	2
林野庁	R6.10.25	4
(一社)ボーケン品質評価機構	R7.01.14	2
静岡県工業技術研究所	R7.02.19	2
ひびきの AI 社会実装研究会	R7.03.10	9

機械電子研究所 (21 件)

企 業 ・ 団 体 名 等	月 日	人 数(名)
久留米市、(株)久留米リサーチ・パーク	R6.05.07	4
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	R6.05.27	3
山形県工業技術センター	R6.06.13	1
日揮触媒化成(株)	R6.06.13	2
筑豊地域中小企業支援協議会	R6.06.21	14
(株)久原本家グループ本社、富士岐工産(株)、(株)オオサカネーム、(株)高田工業所、(株)石橋製作所、セイホープロダクツ(株)、昭和鉄工(株)、ムライケミカルパック(株)、九州電技開発(株)、藤井精工(株)、和新工業(株)、(株)アステック入江	R6.07.31	17
福岡県教育庁(高校教育課)、福岡県工業高等学校長協会	R6.08.07	2
北九州市(産業経済局 未来産業推進部)、(公財)北九州産業学術推進機構	R6.08.08	6
日本設計工学会	R6.09.13	8
北九州地域中小企業支援協議会	R6.09.19	22
日鉄ケミカル&マテリアル(株)、信和工業(株)	R6.10.18	3
(株)九州日昌	R6.11.05	2
(株)久留米ビジネスプラザ	R6.11.06	3
(公財)福岡県産業・科学技術振興財団	R6.11.11	2

企 業 ・ 団 体 名 等	月 日	人 数(名)
(株)矢野特殊自動車、神栄テクノロジー(株)、ムラタソフトウェア(株)	R6.11.29	4
(公財)かがわ産業支援財団ネクスト香川、ネクステム(株)、菊水電子工業(株)、マイクロウェーブファクトリー(株)	R6.12.13	6
ユケン工業(株)、石川金属工業(株)、(株)九州電化、アスカコーポレーション(株)、三島光産(株)、(公財)飯塚研究開発機構	R6.12.13	12
福岡県試験研究機関協議会	R7.02.28	15
八幡ロータリークラブ	R7.03.04	19
一般社団法人日本溶接協会	R7.03.05	40
中小企業診断士協会福岡北部会	R7.03.13	9

1-9 研究課題評価委員会

○開催概要

令和5年度 研究実施結果に係る事後評価

日時：令和6年6月7日(金) 10:15~16:00

場所：工業技術センター 研修室

対象：令和5年度実施研究課題 事後評価 9課題

○委員

氏 名(敬称略)	所 属
仲 孝幸	(公財)飯塚研究開発機構 テクニカルコーディネーター
藤本 潔	(公財)北九州産業学術推進機構 グリーンイノベーション推進本部 産学連携センター 研究支援グループ統括部長
森 直樹	(国大)九州工業大学 次世代軟磁性材料社会実装推進センター 特任教授
寺島 祐二	(株)久留米リサーチ・パーク テクニカルコーディネーター
古川 勝彦	(国大)九州大学 学術研究・産学官連携本部 教授
高倉 剛	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 産学コーディネータ
植村 聖	(国研)産業技術総合研究所九州センター 所長

○開催概要

令和7年度 研究計画に係る事前評価

日時：令和6年9月27日(金) 10:15~15:20

場所：工業技術センター 研修室

対象：令和7年度実施研究課題 事前評価 6課題

○委員

氏 名(敬称略)	所 属
仲 孝幸	(公財)飯塚研究開発機構 テクニカルコーディネーター
藤本 潔	(公財)北九州産業学術推進機構 グリーンイノベーション推進本部 産学連携センター 研究支援グループ統括部長
森 直樹	(国大)九州工業大学 次世代軟磁性材料社会実装推進センター 特任教授
寺島 祐二	(株)久留米リサーチ・パーク テクニカルコーディネーター
古川 勝彦	(国大)九州大学 学術研究・産学官連携本部 教授
高倉 剛	(公財)福岡県産業・科学技術振興財団 産学コーディネータ
植村 聖	(国研)産業技術総合研究所九州センター 所長

1-10 受賞・表彰・学位取得（10件）

内 容	対 象 者	月 日	備 考
(公財)りそな中小企業振興財団・日刊工業新聞社共催 第36回中小企業優秀新技術・新製品賞 産学官連携特別賞	電子技術課 渡邊 恭弘	R6.04.24	同賞 一般部門 奨励賞 ワイヤレスIoT組立てモジュール プレイブリッジ に関連して授与されたもの
(公社)日本鑄造工学会 功労賞	材料技術課 小野 幸徳	R6.05.25	長年にわたり学会の運営に尽力し、その発展に多大な貢献をした人を対象とした表彰
(公社)腐食防食学会 2024年度腐食防食学会「貢献賞」	材料技術課 土山 明美	R6.06.04	学会及び学会支部活動への運営・発展に尽力した人を対象とした表彰
工業技術センター職員表彰	研究企画課 中西 太郎	R6.09.10	表彰テーマ:水性インクを用いたインクジェットプリントによるシリコン素材へのオンデマンド加飾プロセスの開発
	繊維技術課 堂ノ脇 靖巳		
工業技術センター職員表彰	食品課 片山 真之	R6.09.10	表彰テーマ:低アルコール清酒製造方法の開発
	食品課 大場 孝宏		
	食品課 堺 早恵子		
産業技術連携推進会議長(経済産業省産業技術環境局長) R6年度 感謝状「地域オープンイノベーション力強化事業への取り組み(高分子分科会)」	化学課 田中 大策	R7.01.21	表彰テーマ:ポリプロピレンとセルロースナノファイバーを用いた複合材料の屋外暴露試験および評価
	化学課 蓮尾 東海 (現 (株)久留米リサーチ・パーク)		
福岡県職域表彰	電子技術課 川畑 将人 (現 中小企業技術振興課)	R7.02.13	表彰テーマ:IoT普及エコシステムの構築による中小企業のデジタル化支援の促進
	電子技術課 渡邊 恭弘 (現 先端技術産業振興課)		
	電子技術課 林 宏充 (現 (公財)飯塚研究開発機構)		
	電子技術課 古賀 文隆		
	電子技術課 田中 雅敏 (現 (公財)福岡県産業・科学技術振興財団)		
	電子技術課 田口 智之		
	電子技術課 前田 洋征		
	電子技術課 橋村 勇志		
福岡県職員表彰 研究表彰	技術開発課 岡村 博幸	R7.03.13	表彰テーマ:不燃木材の外観劣化問題を解決するための新規難燃剤ならびに難燃剤分布の可視化技術の開発
	技術開発課 竹内 和敏		
	技術開発課 羽野 泰史		
福岡県職員表彰 研究表彰	電子技術課 古賀 文隆	R7.03.13	表彰テーマ:金属構造物の厚さ測定用パルス渦流センサの開発
特別表彰	朝倉 良平 (元 技術開発課(故人))	R7.03.19	表彰テーマ:不燃木材の外観劣化問題を解決するための新規難燃剤ならびに難燃剤分布の可視化技術の開発

1-11 職員派遣研修（38件）

企画管理部（5件）

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
KYTと安全体験	三菱ケミカル(株)	R6.10.31	有働 大輔
			山下 洋子
			島田 雅博
知的財産実務者育成セミナー	(公財)福岡県中小企業振興センター 知的財産支援センター	R6.11.07-11.28	中西 太郎
化学物質管理者講習(取扱事業場向け)	(一社)安全衛生マネジメント協会	R7.01.08	山下 洋子
第302回ゴム技術シンポジウム	(一社)日本ゴム協会	R7.02.27	中西 太郎
接着制御・メカニズム解析の考え方と分析評価法	サイエンス&テクノロジー(株)(WEB)	R7.03.24	中西 太郎

化学繊維研究所（2件）

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
テキスタイルカレッジ入門講座 「2日で学ぶせんいと布づくり」	(一社)日本繊維機械学会(WEB)	R6.07.08-09	浦川 稔寛
KYTと安全体験	三菱ケミカル(株)	R6.10.31	西村 博之

生物食品研究所（9件）

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
食品テクスチャー評価技術の確立に向けた基礎技術の習得	明治大学	R6.06.03- R7.02.28	青木 敬祐
低アルコール日本酒及び酒造工程のデジタル化に係る企業支援に必要な技術習得を目的としたリスキリング	九州大学大学院	R6.06.03- R7.03.31	富永 陽大
第33回 実践き酒セミナー・清酒編	(公財)日本醸造協会	R6.06.11-12	富永 陽大
知的財産実務者 育成セミナー	(公財)福岡県中小企業振興センター 知的財産支援センター	R6.08.08, 10.24	日下 芳友
食品の構造観察基礎技術の習得～加工法（凍結）の違いを評価する技術の習得	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構	R6.09.30-10.04	坂田 文彦
KYTと安全体験	三菱ケミカル(株)	R6.10.31	安河内 崇文 坂田 文彦
光学顕微鏡による筋繊維構造等生体試料の観察技術を目的としたリスキリング	九州大学大学院	R6.11.05-12.27	坂田 文彦
第23回食品レオロジー講習会	(一社)日本レオロジー学会	R6.11.07-08	青木 敬祐
今日から始めるゲノム編集(CRISPR/Cas9)ハンズオントレーニング(1日半コース)	ライフテクノロジーズジャパン(株)	R7.01.21-22	安河内 崇文

インテリア研究所（6件）

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
令和6年度木材接着講習会	(公社)日本木材加工技術協会	R6.07.22-23	羽野 泰史
令和6年度木材乾燥講習会	(公社)日本木材加工技術協会	R6.09.17-18	行田 那奈 羽野 泰史
知的財産実務者 育成セミナー	(公財)福岡県中小企業振興センター 知的財産支援センター	R6.10.10	行田 那奈
KYTと安全体験	三菱ケミカル(株)	R6.10.31	有村 雅司 行田 那奈
マーケティング解析士プロフェッショナル感性	(一社)日本マーケティング・リテラシー協会(WEB)	R6.12.11, 12.13	隈本 あゆみ
ベーシックコース対面講座	(一財)ブランド・マネージャー認定協会	R7.02.08-09	隈本 あゆみ

機械電子研究所（16件）

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
機械学習や AI 等のデジタル技術を用いた熱流体設計における最適化技術の習得	(国大)電気通信大学	R6.06.03- R7.03.31 (うち、37日)	大内 崇史
最新の金型技術に関する研修	(公社)精密工学会(WEB)	R6.06.10	山田 泰希
金型内センシングによる金型内樹脂挙動の可視化に関する研修	双葉電子工業(株)	R6.06.12-14	西澤 崇 田尻 智基
知的財産実務者 育成セミナー	(公財)福岡県中小企業振興センター 知的財産支援センター	R6.10.24, 11.28	奥村 克博
		R6.07.25, 10.24, 11.28	前田 洋征
		R6.07.25, 08.08	東原 純

研 修 名	研 修 先	期 間	派 遣 職 員
JSTAMP ベーシックセミナー	(株)JSOL (WEB)	R6.07.17	中井 太地
マテリアルズ・インフォマティクス基礎と実践事例	(株)R&D 支援センター(WEB)	R6.08.29	菊竹 孝文
産業 DX リスキリングプログラム(深層学習等)	北九州市立大学(WEB)	R6.10.01- R7.03.31	村田 顕彦
残留応力の基礎と測定・評価の要点	サイエンス&テクノロジー(株) (WEB)	R6.10.24	島崎 良
2024 年度 EMC 試験法講習会	(一社)KEC 関西電子工業振興センター	R6.10.24-25	東原 純
KYT と安全体験	三菱ケミカル(株)	R6.10.31	小野 幸徳
			奥田 龍之介
			田尻 智基
			山田 泰希
			吉村 賢二
			大内 崇史
			古賀 文隆
			西村 圭一
産業用ロボットの教示等特別教育	(株)安川電機	R6.11.07-08	小野 幸徳
めっきにおける密着性改善技術とめっき不良のトラブル対策およびそのポイント	(株)日本テクノセンター(WEB)	R6.11.13	奥田 龍之介
トポロジー最適化の実践	(特非)CAE 懇話会	R7.01.21-03.04	大内 崇史
			山本 圭一朗
Ansys LS-DYNA スキルアップセミナー	(株)JSOL(WEB)	R7.02.06	中井 太地
EMC 評価・対策技術研修	(地独)山口県産業技術センター	R7.03.12-13	古賀 文隆
			東原 純
2024 年度 第 5 回熱処理技術セミナー	(一社)日本熱処理技術協会	R7.03.05	菊竹 孝文